令和8年度

省エネ・節電・EMS
診 断 事 業

電気代が上がって困っている…

老朽化した設備を更新したいが、どこから手を付けたら良いか分からない…
太陽光発電や蓄電池の導入を検討したいが、効果があるだろうか…

このような課題を抱える事業者様にご利用いただける

無料の診断事業です。

専門家が事業所を訪問し、聞き取りや電気使用量の計測を通じて、

省エネの方法を無料でご提案します。

【お申込みは２ステップ】

１ － お申込書（１枚）を記入
２ － 直近の電気代請求書を添えてご提出

事 業 主 体：京都府
事業受託者：一般社団法人京都知恵産業創造の森

TEL：075-353-2303　FAX：075-353-2304
MAIL：smart@chiemri.jp　HP：https://chiemori.jp/smart/

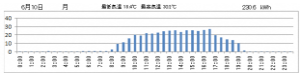
省エネ・節電・EMS診断とは

エネルギー価格の上昇が続く中、省エネは経費削減と環境配慮の両立につながります。
省エネ診断では、省エネの専門家が事業所のエネルギー使用量を「見える化」し、事業所の実情に則した効果的な省エネ・節電の方法をご提案します。

【診断対象】 京都府内に事業所をもつ中小企業、各種法人、団体など

【診断料】 診断料は無料です。

【診断の流れ】 以下の流れで診断を行います。

お申し込み		申込書と情報（設備・エネルギー使用状況等）を提出
診断・ロガー設置 （約半日）	 ヒヤリング ▶  現場巡回 ▶ 	クランプ電力ロガー設置 （10台程度）
ロガー回収 （約１週間後）	 約１週間後	ロガーを回収し、データの見える化 
報告書作成 （約２か月後）		エネルギー使用状況、測定データ、課題等から報告書を作成
報告会		報告書に基づき報告会を実施

【申込方法】 下記ウェブサイト又は本パンフレットに掲載した申込シートに必要事項を記入し、下記の宛先にご提出ください。

ウェブサイト：https://chiemori.jp/smart/support/y2026/r8_ems.html
提出先：一般社団法人京都知恵産業創造の森　スマート社会推進部
【Email】：smart@chiemori.jp

【診断機関】 **NPO法人 京都シニアベンチャークラブ連合会（KSVU）**
※ 京都知恵産業創造の森の協力機関です。

住所　〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（公財）京都高度技術研究所 6F
TEL 075-315-6639　[Eメール] info@ksvu.or.jp　[URL] https://ksvu.or.jp

企業や行政機関で経験を積んだOBの知識・技術・ノウハウを社会貢献に役立てることを目的として、平成２年に設立されました。中小企業等に対する経営改善のアドバイス、専門技術の提供、および人材育成、青少年の教育支援などの活動を続けています。同会のメンバーでつくる省エネ研究会は、エネルギーの「見える化」を基にした省エネ提案活動を続けており、多くの中小企業の省エネ・コスト削減に貢献しています。

【省エネ成功事例】省エネ・節電に取組めば、経費削減とともに、脱炭素化にも貢献できます！

- 40Wの蛍光灯を100本使用されている事業所の照明を直管型LEDランプに交換！
  - ✓年間消費電力：50%削減
  - ✓年間電気料金：25.3万円削減
  - ✓投　資　回　収：4.7年

- 低圧電力を29kWで契約していたが、設備更新などで使用電力が大幅に減ったことが判明し、契約電力を18kWに変更！
  - ✓契　約　電　力：38%削減
  - ✓年間電気料金：14万円削減

- 24時間連続運転のコンプレッサーで使用していない稼働を発見し、不使用時の稼働を止めて、電力と基本料金をダウン！
  - ✓年間消費電力：77%削減
  - ✓年間電気料金：81万円削減

- 20年以上前の定速型空調機は効率が悪く故障の可能性もあったので、最新のインバーター式空調機に更新！（1台当たり）
  - ✓年間消費電力：45%削減
  - ✓年間電気料金：6.5万円削減
  - ✓投　資　回　収：9.3年

【セルフチェック】事業所の省エネ・節電できていますか？セルフチェックしてみましょう！

分類	チェック項目	チェック
エネルギー管理・デマンド管理	エネルギー管理をする**担当者**は決まっていますか。	
	消費エネルギーの月ごと、年度ごとの**使用量管理、見える化**等を実施していますか。	
	デマンド監視装置等で、契約電力低減対策を実施していますか（高圧受電契約）。	
照明	各部屋ごとに**適切な照度**で管理し、適宜、**間引き**をしていますか。	
	昼間・**不要時等の消灯**や、人感センサー等による**自動消灯**を実施していますか。	
	蛍光灯、水銀灯等は**LED、高効率照明**等に更新していますか。	
空調・断熱	室内の換気量は適正ですか（**不足・過剰な換気**をしていませんか）。	
	導入後**20年以上**経過していませんか。	
	室外機の**日よけ**、屋上や室外機まわりへの**散水**を実施していますか。	
	窓ガラスに、**断熱**（二重ガラス等）、**遮光**（ブラインド等）の対策をしていますか。	
給湯・給排水	給湯器内の**スケール**（水あか）除去を定期的に実施していますか。	
	給湯ボイラの**設定温度**は適温ですか。	
	蒸気配管を保温して、放熱損失の低減対策を実施していますか。	
コンプレッサ	定期的な**エア漏れの点検・補修**をしていますか。	
	コンプレッサの排熱を**屋外に排気**していますか。	
	夜間、休日等での**不使用時の電源**は切っていますか（インバータ機を含む）。	
冷凍・冷蔵庫	冷凍・冷蔵設備は、**季節などに応じて適正に管理**していますか。	
	冷凍・冷蔵庫は、導入後**20年以上**経過していませんか。	
再エネ	**太陽光発電の導入**を検討したことがありますか。	

令和8年度　省エネ・節電・EMS診断　申込書

（送信先：（一社）京都知恵産業創造の森　FAX: 075-353-2304　Eメール：smart@chiemori.jp）

事業所名		担当者名	
電話番号		Eメール	
所在地			
就業時間	～	業　種	

1　年間エネルギー使用量（直近の1年間の使用量を記入　月1万円以下の燃料については記入不要）

※ 電気系は「燃料種別」欄に**契約種別ごとに**すべて記入してください（電力会社の請求書などを参照）。

※ 電気系を4種類以上契約されている場合は、別紙に記入のうえ添付してください。

注）従量電灯＝事務所等の系統(AC100V等)　低圧電力＝事務用のエアコンや冷蔵庫等の系統等

※直近月の、電気料金計算内訳書及びその他エネルギー使用量請求書を添付してください。

燃料種別	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
従量電灯(kWh)												
低圧電力(kWh)												
高圧電力(kWh)												
都市ガス(㎥)												
LPガス(kg)												
灯　油(ℓ)												
重　油(ℓ)												

2　施設概要

施設の用途	
営業日数・休日	
延床面積	
竣工年月	

3　貴事業所における、ここ数年間の省エネ・節電の取組状況

運用改善による取組	設備更新による取組
デマンド計でのピーク電力の管理 □ している。　□ していない。	

4　貴事業所の主なエネルギー消費機器（使用されている機器の□にチェックしてください。）

照　明	□白熱灯・ハロゲン灯、　□直管蛍光灯100本以上、　□水銀灯
空　調	□10年以上前の空調機　※型式が分かる資料があれば当日拝見します。　□電気ストーブ
熱機器	□ボイラー、　□給湯器、　□熱炉、　□乾燥機、　□洗浄機、　□チラー、　□冷蔵・冷凍庫
モータ類	□エアーコンプレッサー、　□プーリー駆動用モータ　、　□循環ポンプ用モータ　、　□大型換気扇　、　□集塵機
その他	※その他電力（エネルギー）消費量が大きいと思われる設備があれば記入してください。

5　その他相談したいこと、気になること等があれば記入してください。

6　本診断事業を、何の情報源でお知りになったか、ご記入ください。

※お送りいただいた情報は厳重に管理し、本診断事業以外には使用しません。

→点線で切り取り、本紙及び添付資料をメール又はファックス又はで提出してください。